

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成12年~
大項目: 安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目: 生活しやすいまちづくり
小項目: 適正な維持管理
事務事業名: 08 個別排水処理施設管理運営事業

事業の目的
対象 (誰・何に対して): 吉永町地内の特定環境保全公共下水道及び農業集落排水施設供用開始区域外で生活する市民及び不特定多数。
目的 (何のために): 文化的で快適な生活環境の提供を図り、併せて公共水域の水質保全に資する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか): 個別浄化槽の処理機能を維持し、処理水の水質を良好に保つとともに、未接続や未供用の解消を推進する。

事業の実績
細事業名: 個別排水処理施設管理運営事業
事業の説明: 個別浄化槽、八塔寺浄化槽の処理機能を維持し、処理水の水質を良好に保つための清掃と管理委託

事業費等
平成19年度実績: 19,845
平成20年度実績: 21,709
平成21年度実績: 23,295
必要人員: 0.05人, 0.02人, 0.04人
事業費計: 20,345, 21,867, 23,686
国県支出金: 20,345, 21,867, 23,686
受益者負担金: -, -, -
その他: -, -, -
一般財源: 20,345, 21,867, 23,686
受益者負担比率: -, -, -
結果指標: 結果指標量 235, 239, 232
対前年比 % 101.7%, 97.1%
活動コスト 20,345,400, 21,866,571, 23,686,226
単位当たりコスト 86,576, 91,492, 102,096

事業の成果
成果指標名: 水洗化率 (%)
年度: 平成19年度, 平成20年度, 平成21年度, 平成22年度目標値
目標値(A): 100, 100, 100, 100
実績値(B): 93.5, 96.3, 94.3, 到達目標値
達成率(B/A): 93.50%, 96.30%, 94.30%, 平成27年度

事務事業の評価
市との関与の妥当性の評価: 妥当性 C
コストの効率性の評価: C
目的達成度の市民参画度: C

進行年度(H22年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: 接続人口及び戸数は、現状で推移する見込みであるが、浄化槽の老朽化等による修繕費の増加が予測される。

総合評価
浄化槽は適正な機能を満たしている。
評価区分: C
A: 妥当性, B: 効率性, C: 有効性

平成23年度の方向性及び取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: 接続人口及び戸数は、現状で推移する見込みであるが、浄化槽の老朽化等による修繕費の増加が予測される。

事業の目的、対象、内容を考えてから妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストは留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意しながらその数値目標である成果指標に評価を行って下さい